

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)



2024年5月13日

上場会社名 中日本鑄工株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 6439 URL http://www.nakachuko.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鳥居 良彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 参与 (氏名) 加藤 俊哉 (TEL) 0563-55-4455  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,812	8.3	197	-	254	456.9	243	-
2023年3月期	5,367	2.4	△56	-	45	-	△483	-

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	107.70	107.10	7.4	2.9	3.4
2023年3月期	△213.67	-	△15.3	0.6	△1.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,221	3,488	37.5	1,545.47
2023年3月期	8,317	3,154	37.9	1,397.28

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,459百万円 2023年3月期 3,154百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	947	26	185	2,437
2023年3月期	258	103	△0	1,277

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年3月期	-	0.00	-	15.00	15.00	33	13.9	1.0
2025年3月期(予想)	-	-	-	-	-	-	-	-

(注)現時点において2025年3月期配当予想額は未定です。

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,700	△8.8	18	△91.5	25	△90.1	23	△88.5	10.18
通期	5,600	△3.7	50	△74.7	110	△56.8	79	△67.5	34.99

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |   |   |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : | 無 |
| ④ 修正再表示              | : | 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	2,306,300 株	2023年3月期	2,306,300 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	48,954 株	2023年3月期	48,507 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	2,257,549 株	2023年3月期	2,261,188 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の状況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(持分法損益等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行され、世界中もウィズコロナへの移行拡大により経済活動の正常化が進み、日本国内の景気回復が期待される状況となっております。一方海外では、ウクライナ情勢による原材料価格やエネルギー価格の高止まり、米国をはじめとする世界各国の経済金融政策やイスラエルガザ地区情勢を含む諸外国での国内紛争や為替の円安定着化等による様々な影響を引続き注視する必要がある状況であります。

鑄造業界をとりまく経営環境は、産業機械関連向け需要及び自動車向け需要ともに増加の基調で推移しました。主原料である鉄スクラップ価格は高止まり傾向を続けており、とりわけ銑鉄におきましては、資源価格高騰に伴い年平均で昨年比約50%高騰したまま推移しました。また、鑄物副資材価格、電力等のエネルギー価格に加えて燃油や人件費増加に伴う輸送費等も高騰を続けており、極めて厳しい状況にあります。

このような状況下、営業活動におきましては、積極的な提案営業活動により上記経費増加分の単価改訂に注力してまいりました。生産活動におきましては、生産効率向上及び品質向上に向けての改善活動を展開して収益改善に努めました。このような経営環境の中で、当社の2024年3月期の業績は、売上高は5,812百万円（前事業年度末比444百万円増、8.3%増）となりました。利益面につきましては、営業利益197百万円（前事業年度営業損失56百万円）、経常利益254百万円（前事業年度末比208百万円増、456.9%増）、当期純利益243百万円（前事業年度当期純損失483百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。当事業年度より、定款の変更に伴い、発電・売電事業を主要な営業活動の一つとして位置づけたことにより、鑄物事業と不動産賃貸事業と発電・売電事業の3つのセグメントに区分いたしました。

#### ①鑄物事業

売上高は、産業機械関連向けの部品をはじめとして全ての部品が大きく増加することにより5,612百万円（前事業年度末比379百万円増、7.3%増）の増収となりました。利益面につきましては、生産性向上及び製造諸経費の削減など、収益改善に努め、営業利益は103百万円（前事業年度営業損失118百万円）となりました。

#### ②不動産賃貸事業

売上高は135百万円（前事業年度末比0百万円増、0.3%増）となりました。営業利益は56百万円（前事業年度末比4百万円減、8.0%減）となりました。

#### ③発電・売電事業

売上高は64百万円となりました。営業利益は37百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における総資産は、9,221百万円（前事業年度末比904百万円の増加）となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加1,159百万円、売掛金の減少196百万円、電子記録債権の減少96百万円等により4,361百万円（前事業年度末比858百万円の増加）となりました。

固定資産は、建物の増加50百万円、土地の増加159百万円、投資有価証券の減少392百万円等により、4,859百万円（前事業年度末比45百万円の増加）となりました。

流動負債は、支払手形の減少421百万円、電子記録債務の増加616百万円等により、2,208百万円（前事業年度比342百万円の増加）となりました。

固定負債は、長期借入金の増加136百万円等により3,524百万円（前事業年度末比227百万円の増

加) となりました。

純資産の残高は、3,488百万円（前事業年度末比333百万円の増加）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、947百万円（前年同期は258百万円の収入）の収入となりました。主な内訳は税引前当期純利益319百万円、売上債権の減少312百万円、減価償却費252百万円、仕入債務の増加額215百万円等を計上したためであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、26百万円（前年同期は103百万円の収入）の収入となりました。これは有形固定資産の取得による支出620百万円、有形固定資産の売却による収入165百万円、投資有価証券の取得による支出299百万円、投資有価証券の売却による収入857百万円が主なものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、185百万円（前年同期は0百万円の支出）の収入となりました。これは長期借入れによる収入895百万円、長期借入金の返済による支出689百万円が主なものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、2,437百万円となりました。

### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
自己資本比率（%）	46.3	41.0	41.7	37.9	37.5
時価ベースの自己資本比率（%）	15.0	13.4	13.0	13.0	12.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	4.6	16.0	18.8	6.9	4.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	72.4	17.9	12.5	11.3	40.0

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 上記表はいずれも財政数値により、下記の基準で算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
4. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、国内では新型コロナウイルス感染症の5類への移行による経済活動の回復や賃金上昇による個人消費の期待はあるものの、海外ではウクライナ問題の長期化や中東情勢の緊迫化等の地政学リスクや中国経済の低迷等依然として、先行きは不透明な状況が予想されます。

鑄造業界の需要動向についても回復はあっても緩やかなもので、円安基調に伴う原油価格・原材料価格・副資材価格・エネルギー価格などの購入品価格や物流費の上昇等による製造コストのアップが予想され、収益の確保・拡大には、より一層の企業努力が求められると予想されます。

こうした見通しのもと、当社は営業活動の強化、製造活動の生産工程全般の改善活動による生産性向上と品質向上に全力を傾注することにより、次年度の業績予想は、売上高は5,600百万円、経常利益は110百万円、当期純利益は79百万円を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は、日本基準を採用しており当面 I F R S の適用を予定しておりませんが、今後の我が国における会計基準の動向を勘案し対応を検討していきます。

### 3. 財務諸表及び主な注記

#### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,277,536	2,437,019
受取手形	38,069	17,955
電子記録債権	941,682	845,480
売掛金	820,708	624,694
商品及び製品	87,896	102,156
仕掛品	223,760	191,283
原材料及び貯蔵品	73,603	92,612
前払費用	11,473	18,479
その他	28,679	32,024
流動資産合計	3,503,409	4,361,708
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	875,839	926,433
構築物（純額）	41,011	56,580
機械及び装置（純額）	434,846	531,090
車両運搬具（純額）	1,673	12,117
工具、器具及び備品（純額）	10,999	41,014
土地	1,986,917	2,146,423
リース資産（純額）	97,813	143,011
建設仮勘定	24,758	84,841
有形固定資産合計	3,473,859	3,941,513
無形固定資産		
ソフトウェア	21,876	19,829
ソフトウェア仮勘定	1,544	-
無形固定資産合計	23,421	19,829
投資その他の資産		
投資有価証券	872,891	480,842
出資金	23,180	90,431
長期前払費用	139	6,977
保険積立金	39,260	43,228
前払年金費用	210,300	277,065
売電資産	170,949	-
その他	0	-
投資その他の資産合計	1,316,721	898,545
固定資産合計	4,814,002	4,859,888
資産合計	8,317,412	9,221,596

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	460,747	39,003
電子記録債務	-	616,831
買掛金	305,738	326,249
短期借入金	100,000	106,500
1年内返済予定の長期借入金	650,810	720,470
リース債務	16,912	27,384
未払金	98,514	105,310
未払費用	59,155	75,061
未払法人税等	5,132	51,349
未払消費税等	63,179	40,234
預り金	17,482	29,681
前受収益	4,440	4,629
賞与引当金	73,024	65,567
設備関係支払手形	10,480	-
流動負債合計	1,865,616	2,208,272
固定負債		
長期借入金	2,950,809	3,086,902
長期リース債務	91,400	129,595
繰延税金負債	83,956	138,046
役員退職慰労引当金	108,285	117,147
資産除去債務	18,029	18,029
その他	44,541	34,952
固定負債合計	3,297,022	3,524,673
負債合計	5,162,639	5,732,946
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金		
資本準備金	1,065,799	1,065,799
その他資本剰余金	1,507,060	1,507,060
資本剰余金合計	2,572,860	2,572,860
利益剰余金		
利益準備金	67,700	67,700
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	490,421	733,568
利益剰余金合計	558,122	801,268
自己株式	△30,902	△31,108
株主資本合計	3,130,079	3,373,020
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,693	86,029
評価・換算差額等合計	24,693	86,029
新株予約権	-	29,600
純資産合計	3,154,773	3,488,649
負債純資産合計	8,317,412	9,221,596



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
<b>売上高</b>		
商品及び製品売上高	5,233,079	5,612,352
不動産賃貸収入	134,644	135,011
売電収入	-	64,722
売上高合計	5,367,723	5,812,086
<b>売上原価</b>		
商品期首棚卸高	15,511	21,266
製品期首棚卸高	50,321	66,630
当期商品仕入高	53,042	33,991
当期製品製造原価	4,736,849	4,813,691
合計	4,855,723	4,935,579
商品期末棚卸高	21,266	25,476
製品期末棚卸高	66,630	76,680
差引	4,767,827	4,833,422
不動産賃貸原価	72,820	78,155
売電原価	-	27,015
売上原価合計	4,840,647	4,938,593
売上総利益	527,076	873,492
<b>販売費及び一般管理費</b>		
荷造及び発送費	195,147	215,464
役員報酬	50,996	93,485
給料及び手当	113,587	93,712
賞与引当金繰入額	19,830	13,768
退職給付費用	4,782	△4,570
役員退職慰労引当金繰入額	7,945	10,238
福利厚生費	33,860	38,978
減価償却費	14,290	17,018
租税公課	6,867	4,169
支払手数料	72,179	93,803
株式報酬費用	-	29,094
その他	64,276	70,505
販売費及び一般管理費合計	583,765	675,669
営業利益又は営業損失 (△)	△56,689	197,823
<b>営業外収益</b>		
受取利息	10	18
受取配当金	28,096	13,474
助成金収入	10,917	40,179
売電収入	90,168	25,134
その他	26,552	13,953
営業外収益合計	155,744	92,759
<b>営業外費用</b>		
支払利息	22,834	25,111
債権売却損	396	-
売電原価	27,775	8,870
その他	2,340	2,055
営業外費用合計	53,346	36,038
経常利益	45,708	254,544

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	3,762	8,403
投資有価証券売却益	80,580	88,595
特別利益合計	84,343	96,998
特別損失		
固定資産処分損	6,930	30
減損損失	585,613	1,544
投資有価証券売却損	14,400	30,769
投資有価証券評価損	1,935	-
特別損失合計	608,879	32,343
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△478,827	319,199
法人税、住民税及び事業税	7,756	53,420
法人税等調整額	△3,426	22,633
法人税等合計	4,329	76,053
当期純利益又は当期純損失 (△)	△483,157	243,146

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	30,000	1,065,799	1,507,060	2,572,860	67,700	1,007,634	1,075,335
当期変動額							
剰余金の配当						△34,055	△34,055
当期純利益又は当期純損失(△)						△483,157	△483,157
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△517,212	△517,212
当期末残高	30,000	1,065,799	1,507,060	2,572,860	67,700	490,421	558,122

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△23,823	3,654,372	48,380	48,380	-	3,702,753
当期変動額						
剰余金の配当		△34,055				△34,055
当期純利益又は当期純損失(△)		△483,157				△483,157
自己株式の取得	△7,079	△7,079				△7,079
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△23,687	△23,687		△23,687
当期変動額合計	△7,079	△524,292	△23,687	△23,687		△547,979
当期末残高	△30,902	3,130,079	24,693	24,693	-	3,154,773

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	30,000	1,065,799	1,507,060	2,572,860	67,700	490,421	558,122
当期変動額							
剰余金の配当							
当期純利益又は当期純損失(△)						243,146	243,146
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	243,146	243,146
当期末残高	30,000	1,065,799	1,507,060	2,572,860	67,700	733,568	801,268

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△30,902	3,130,079	24,693	24,693	-	3,154,773
当期変動額						
剰余金の配当						
当期純利益又は当期純損失(△)		243,146				243,146
自己株式の取得	△205	△205				△205
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			61,335	61,335	29,600	90,935
当期変動額合計	△205	242,940	61,335	61,335	29,600	333,876
当期末残高	△31,108	3,373,020	86,029	86,029	29,600	3,488,649

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△478,827	319,199
減価償却費	295,205	252,030
減損損失	585,613	1,544
投資有価証券売却損益 (△は益)	△66,180	△57,825
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,935	-
固定資産処分損益 (△は益)	3,167	△8,373
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,970	△7,457
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△19,354	8,861
受取利息及び受取配当金	△28,106	△13,492
助成金収入	△10,917	△40,179
支払利息	22,834	25,111
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,236	312,329
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,877	△793
仕入債務の増減額 (△は減少)	△119,670	215,598
未払金の増減額 (△は減少)	18,336	6,796
長期未払金の増減額 (△は減少)	32,653	△9,474
未払費用の増減額 (△は減少)	△34,123	15,906
前払年金費用の増減額 (△は増加)	9,552	△66,765
前払費用の増減額 (△は増加)	△18	△7,005
長期前払費用の増減額 (△は増加)	1,604	△6,837
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,133	△22,944
その他	36,674	8,235
小計	239,102	924,464
利息及び配当金の受取額	28,106	13,492
利息の支払額	△22,894	△23,654
助成金の受取額	10,917	40,179
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	3,243	△7,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	258,474	947,278
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△189,271	△620,590
有形固定資産の売却による収入	220,927	165,043
投資有価証券の取得による支出	△727,856	△299,104
投資有価証券の売却による収入	826,678	857,860
無形固定資産の取得による支出	△2,374	△4,610
保険積立金の積立による支出	△5,048	△5,048
出資金の払込による支出	△20,000	△67,251
投資活動によるキャッシュ・フロー	103,054	26,299
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	6,500
長期借入れによる収入	1,162,294	895,000
長期借入金の返済による支出	△1,149,431	△689,186
セール・アンド・リースバックによる収入	34,845	-
リース債務の返済による支出	△7,510	△26,709
新株予約権の発行による収入	-	506
配当金の支払額	△33,268	-
自己株式の取得による支出	△7,079	△205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△149	185,904
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	361,379	1,159,483
現金及び現金同等物の期首残高	916,157	1,277,536
現金及び現金同等物の期末残高	1,277,536	2,437,019

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	鋳物事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,233,079	134,644	5,367,723	5,367,723
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,233,079	134,644	5,367,723	5,367,723
セグメント利益又は損失(△)	△118,512	61,823	△56,689	△56,689

2. 報告セグメントの変更に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

鋳物事業において、585,613千円の減損損失を計上しております。

当事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	鋳物事業	不動産賃貸事業	発電・売電事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	5,612,352	135,011	64,722	5,812,086	5,812,086
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,612,352	135,011	64,722	5,812,086	5,812,086
セグメント利益	103,259	56,856	37,707	197,823	197,823

2. 報告セグメントの変更に関する事項

定款の変更に伴い、当事業年度より、発電・売電事業を主要な営業活動の一つとして位置づけたため、鋳物事業と不動産賃貸事業と発電・売電事業の3つのセグメントに区分いたしました。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

鋳物事業において、1,544千円の減損損失を計上しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,397円28銭	1,545円47銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△213円67銭	107円70銭
潜在株式調整後1株当たり純利益	—	107円10銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(1) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)	△213円67銭	107円70銭
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額又は当期純損失金額(△)(千円)	△483,157	243,461
普通株式の期中平均株式数(株)	2,261,188	2,257,549
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	107円10銭
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	12,744
(うち新株予約権(株))	—	(12,744)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 2. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度末 (2023年3月31日)	当事業年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,154,773	3,488,649
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,154,773	3,488,649
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,257,793	2,257,346

(重要な後発事象)

該当事項はありません。